

思いや意図を持って音楽づくりをする児童の育成

—歌唱、器楽、鑑賞活動と関連させた題材構成の工夫を通して—

音楽班 中山 蘭美 (小学校教諭)

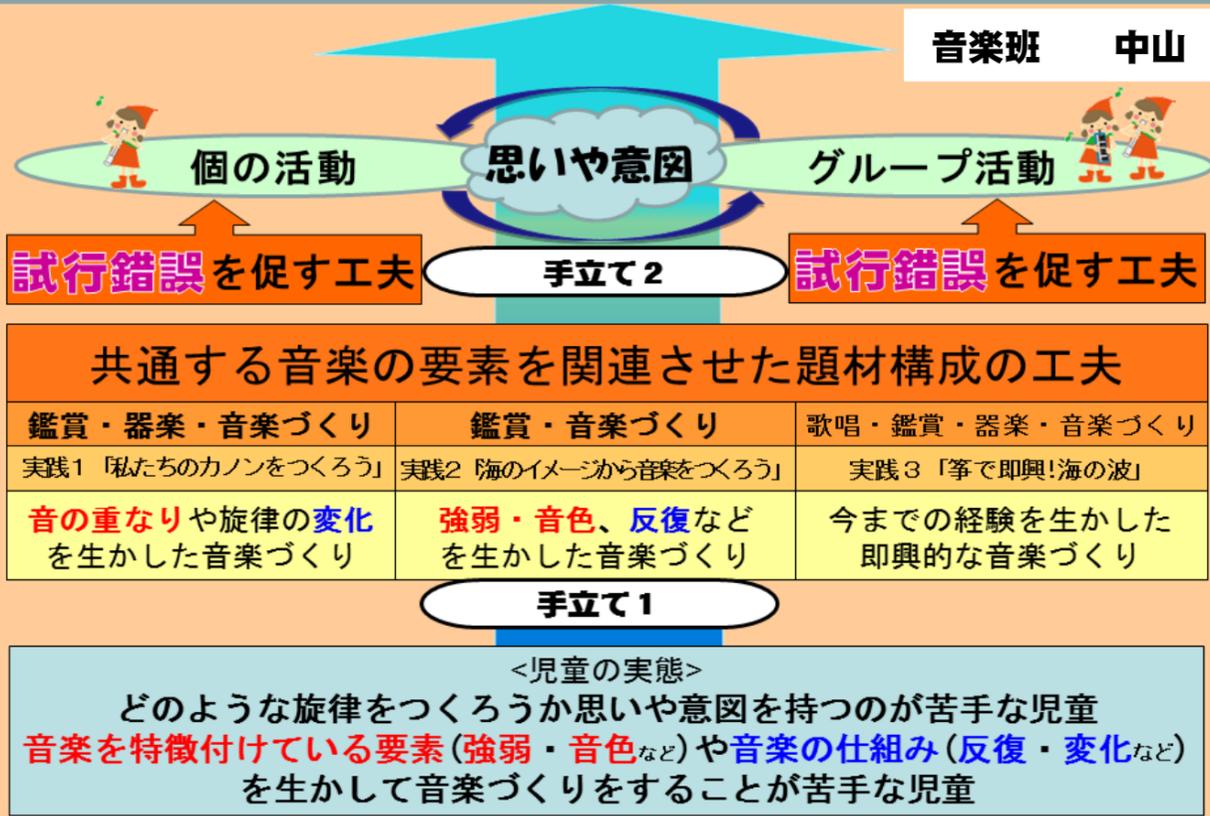
旋律づくりって難しいなあ。どんな工夫をしたらいいんだろう？

児童の実態



一人一人が思いや意図を持ち、音楽の要素を生かした音楽づくりをしてほしいなあ。

教師の願い



実践の概要 題材「海のイメージから音楽をつくろう」<実践2の様子から>

手だて1 題材構成の工夫により、共通する音楽の要素(音の高さや音色など)を関連させた鑑賞活動と音楽づくり

鑑賞活動 「シェエラザード」より「海とシンドバッドの船」

お家の人や友だちに、「海とシンドバッドの船」を聴いて想像した物語や感じ取ったことを紹介しよう!(強弱や速さ、音色などの特徴を感じて書こう)

シリアル王の音色は強く、低く、ゆくりで、おらしい王様を表している。

おと、おぬいに行くシェエラザードの悲しみが高く、弱く、艶で表されている。

シェエラザードは王様物語を話す、それがほろけんの物語で、表されている。海でのほろけんは波は流れはゆるい、少しはゆるい。船は、シンドバッドをのせて、海でほろけんをする。波に

児童は音楽鑑賞から、音楽の要素(音の高さや音色、速さなど)を感じ取った。

音楽づくり 個の旋律「私の海」の旋律をつくろう

1 自分のイメージする「私の海」(音色・いきものなどを考え、せん律であらわしましょう!)

おしよせる波 鉄琴

レ ミ ソ ラ ソ ミ レー ミ ソ ラ シ ラ ソ ミー

2 「私の海」のイメージをせん律にするために、どんな工夫をしましたか?

おしよせる波を表現するために、音を低い→高い→低いにして、おしよせて、引いている感じを表現しました。

鑑賞で学んだ音楽の要素(音の高さ、音色など)を生かし、五音音階レミソラシから音を選んでつくった。

手だて2 ホワイトボードなどを用いて個の思いや意図を共有し、グループの音楽を試行錯誤できるようにする工夫

音楽づくり グループの音楽「私たちの海」の音楽をつくろう

僕は静かな波を表したいから鉄琴で弱く静かに演奏するね!

僕は、カニがトコトコ歩いている感じにしたいから、速く弾むようにするね!

じゃあ、みんなで試してみよう!

個の旋律「私の海」を基に、それらをつなぎ合わせて「私たちの海」の物語をつくり、絵や文で表した。

「私の海」の旋律(6人分)を物語に合わせてホワイトボードに貼り、試行錯誤しながら、強弱や速度などの個の思いや意図を伝え合い、音楽をつくった。

成果

- 歌唱、器楽、鑑賞活動と音楽づくりを関連させた題材構成を工夫した結果、児童が思いや意図を持って旋律をつくったり、音楽を特徴付けている要素や仕組みを生かして表現の工夫を考えたりすることができた。
- ホワイトボードなどを用いて個の思いや意図を共有させながら、意図的に試行錯誤する場面をつくったことは、多様な意見を聴き合い、自分の思いや意図に広がりを持たせて表現に生かしたり、自分の考えや願いをより明確にして音楽をつくったりすることに有効であった。

課題 思いや意図を表現の技能に結び付けるため、表現の技能を高める日々の実践が必要である。